

訂正前

表 5.4 諸雑費率 (%)

改良深度 L	諸雑費率
$2\text{m} < L \leq 5\text{m}$	25
$5\text{m} < L \leq 8\text{m}$	23
$8\text{m} < L \leq 10\text{m}$	24
$10\text{m} < L \leq 13\text{m}$	24

訂正後

表 5.4 諸雑費率 (%)

改良深度 L	諸雑費率
$2\text{m} < L \leq 5\text{m}$	29
$5\text{m} < L \leq 8\text{m}$	26
$8\text{m} < L \leq 10\text{m}$	27
$10\text{m} < L \leq 13\text{m}$	26

訂正前

表 5.4 諸雑費率 (%)

改良深度 L	諸雑費率
$2\text{m} < L \leq 5\text{m}$	29
$5\text{m} < L \leq 8\text{m}$	26
$8\text{m} < L \leq 10\text{m}$	27
$10\text{m} < L \leq 13\text{m}$	26

訂正後

表 5.4 諸雑費率 (%)

改良深度 L	諸雑費率
$2\text{m} < L \leq 5\text{m}$	25
$5\text{m} < L \leq 8\text{m}$	23
$8\text{m} < L \leq 10\text{m}$	24
$10\text{m} < L \leq 13\text{m}$	24

訂正前

表 3.1 排水材設置（構造物背面排水材）歩掛 (10m 当り)

製品幅 (mm) 及び厚 (mm)		幅 200 以上 600 以下 厚 20 以上 50 以下
名称	単位	
土木一般世話役	人	0.03
普通作業員	〃	0.26
排水材	m	10.5
諸雑费率	%	1

- (注) 1. 本歩掛には、運搬距離 60m 程度までの現場内小運搬を含む。
 2. 埋戻しは含まない。
 3. 排水材の重ね合せ及び切断ロスによる材料ロスを含む。標準ロス率は、+0.05 とする。
 4. コンクリート釘による固定の場合の諸雑費は、ハンマー・充電式電動ハンマドリルの損料及びコンクリート釘・固定板・座金等の費用であり、接着剤による固定の場合の諸雑費は、刷毛・接着剤等の費用であり、材料費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、固定方法に関わらず本諸雑费率を使用できる。
 5. 固定金具を用いて固定する金具材料の材料費は、必要に応じて別途計上する。
 6. 水抜きパイプ等に接続する継手材料の材料費及び施工費は、必要に応じて別途計上する。

訂正後

表 3.1 排水材設置（構造物背面排水材）歩掛 (10m 当り)

製品幅 (mm) 及び厚 (mm)		幅 200 以上 600 以下 厚 20 以上 50 以下
名称	単位	
土木一般世話役	人	0.03
普通作業員	〃	0.26
排水材	m	10.5
諸雑费率	%	1

- (注) 1. 本歩掛には、運搬距離 60m 程度までの現場内小運搬を含む。
 2. 埋戻しは含まない。
 3. 排水材の重ね合せ及び切断ロスによる材料ロスを含む。標準ロス率は、+0.05 とする。
 4. コンクリート釘による固定の場合の諸雑費は、ハンマー・充電式電動ハンマドリルの損料及びコンクリート釘・固定板・座金等の費用であり、接着剤による固定の場合の諸雑費は、刷毛・接着剤等の費用であり、固定金具による固定の場合の諸雑費は、チューブ式接着剤・粘着布テープ等の費用であり、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、固定方法に関わらず本諸雑费率を使用できる。
 5. 固定金具を用いて固定する金具材料の材料費は、必要に応じて別途計上する。
 6. 水抜きパイプ等に接続する継手材料の材料費及び施工費は、必要に応じて別途計上する。

訂正前

表 6.1 ビット等損耗費率 (P)

(1m 当り損耗費率)

設計杭径 土質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石	軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I
1,000mm	0.3%	31%	13%	10%	35%	65%
1,100mm 1,200mm	0.4%	37%	15%	12%	41%	75%
1,500mm	0.5%	53%	22%	18%	59%	110%
2,000mm	0.7%	67%	28%	22%	74%	138%

訂正後

表 6.1 ビット等損耗費率 (P)

(%)

設計杭径 土質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石	軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I
1,000mm	0.3	31	13	10	35	65
1,100mm 1,200mm	0.4	37	15	12	41	75
1,500mm	0.5	53	22	18	59	110
2,000mm	0.7	67	28	22	74	138

訂正前

表 8.1 ピット等損耗費率 (P)

1m 当り損耗費率

設計杭径(mm)	土質 砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩(I)	軟岩 (II)	硬岩	岩塊・玉石
190 以上 226 未満	15%	18%			30%
226 以上 276 未満	20%	30%			60%
276 以上 326 未満		45%			90%
326 以上 376 未満		60%			150%
376 以上 426 未満	25%	80%			
426 以上 510 以下					

訂正後

表 8.1 ピット等損耗費率 (P)

(%)

設計杭径(mm)	土質 砂及び砂質土 粘性土	レキ質土 軟岩(I)	軟岩 (II)	硬岩	岩塊・玉石
190 以上 226 未満	15	18			30
226 以上 276 未満	20	30			60
276 以上 326 未満		45			90
326 以上 376 未満		60			150
376 以上 426 未満	25	80			
426 以上 510 以下					

訂正前

表 3.1 機種の設定

作業種別	用途	機種・規格
<ul style="list-style-type: none"> 移動式クレーン 移動式クレーンによるステージング 	<ul style="list-style-type: none"> 架設用クレーン 合成床版用クレーン 	5t 吊以上 80t 吊未満 ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014 年規制) 各種 それ以外 トラッククレーン油圧伸縮ジブ型 各種
<ul style="list-style-type: none"> ケーブルクレーン ケーブルクレーンによるステージング ケーブルエレクション 	補助クレーン	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2014 年規制) 各種

訂正後

表 3.1 機種の設定

作業種別	用途	機種・規格
<ul style="list-style-type: none"> 移動式クレーン 移動式クレーンによるステージング 	架設用クレーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 各種
	合成床版用クレーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 各種
<ul style="list-style-type: none"> ケーブルクレーン ケーブルクレーンによるステージング ケーブルエレクション 	補助クレーン	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2014 年規制) 各種

訂正前

表 13.1 設備及び工具の供用日数等

名称	作業種別	供用日数 (移動式クレーンは運転日数)		損料額 (円/供用日)
移動式クレーン	移動式クレーン	架設用	(A 又は A+B) (×1.4)	-
		合成床版用	J (×1.4)	
		作業用	C+D+I	
	移動式クレーンによるステージング	架設用	(A 又は A+B) (×1.4)	-
		合成床版用	J (×1.4)	
		作業用	C+D+E+I	
	ケーブルクレーン	#	F+I	-
ケーブルクレーンによるステージング	#	F+I	-	
ケーブルエレクション	#	G+I	-	
ケーブルクレーン	ケーブルクレーン	(A+B+C+D+F+H) ×1.7		-
	ケーブルクレーンによるステージング	(A+B+C+D+E+F+H) ×1.7		-
ケーブルエレクション		(A+B+C+D+G+H) ×1.7		-
ペント		(A+B+C+E+H) ×1.7		-
架設工具 (組立工具及び ボルト締付け用工具)		(A+B+C+D+E+ (F 又は G) +H+J) ×1.7		10,300
ドリフトピン及び 仮締めボルト		(A+B+C+ (F 又は G) +H) ×1.7		表 3.3
発動発電機		(A+B+C+E+ (F 又は G) +H+J) ×1.7		-

- A : 架設日数 (=W/Dw)
 B : 地組日数 (=G/Dg)
 C : 支承据付日数 (=N/Dn)
 D : 落橋防止装置取付日数 (=K/Dk K : 落橋防止装置組数)
 E : ペント設置・撤去日数 (=T/Dt)
 F : ケーブルクレーン設備据付・解体日数 (=dc)
 G : ケーブルエレクション設備据付・解体日数 (=de)
 H : ボルト締付け日数 (=Q/Dq) 及び現場溶接日数
 I : 小運搬日数
 J : 合成床版架設日数

(注) 1. 供用日数等は 1 パーティで各工種ごとに供用日数等を累加している。大規模工事・工期などから上表により難しい場合、2 パーティ、3 パーティと構成人員が増す場合などは、工程表から工種による供用日数等のラップ等を考慮して算出する。

- 移動式クレーン工法で地組のある場合は、架設用クレーンの運転日数を A+B とする。
- 移動式クレーン工法で 80t 吊以上の架設用クレーンを使用する場合は、() 内の係数に乗じる。
- 鋼床版溶接に伴う機械設備及び工具は、別途計上する。
- 移動式クレーン、発動発電機は賃料とする。
- 発動発電機の燃料、油脂類については架設等諸雑費に含まれる。
- 移動式クレーンの運転日数及びその他各種機械類の供用日数等は少数第 1 位を四捨五入し、整数とする。
- 架設用クレーン等が架設工程上現場に拘束されることにより、供用日数が運転日数と著しく異なる場合は補正することが出来る。
- 高力ボルトを使用する場合は、締付けトルクを自動的に記録する必要がある場合は高力ボルト締付け自動記録計を計上するものとする。
- ペント基礎に鋼板を用いる場合は、作業用クレーンの運転日数に、基礎にかかる運転日数も計

訂正後

表 13.1 設備及び工具の供用日数等

名称	作業種別	供用日数 (移動式クレーンは運転日数)		損料額 (円/供用日)
移動式クレーン	移動式クレーン	架設用	(A 又は A+B) (×1.4)	-
		合成床版用	J (×1.4)	
		作業用	C+D+I	
	移動式クレーンによるステージング	架設用	(A 又は A+B) (×1.4)	-
		合成床版用	J (×1.4)	
		作業用	C+D+E+I	
	ケーブルクレーン	補助	F+I	-
ケーブルクレーンによるステージング	補助	F+I	-	
ケーブルエレクション	補助	G+I	-	
ケーブルクレーン	ケーブルクレーン	(A+B+C+D+F+H) ×1.7		-
	ケーブルクレーンによるステージング	(A+B+C+D+E+F+H) ×1.7		-
ケーブルエレクション		(A+B+C+D+G+H) ×1.7		-
ペント		(A+B+C+E+H) ×1.7		-
架設工具 (組立工具及び ボルト締付け用工具)		(A+B+C+D+E+ (F 又は G) +H+J) ×1.7		10,300
ドリフトピン及び 仮締めボルト		(A+B+C+ (F 又は G) +H) ×1.7		表 3.3
発動発電機		(A+B+C+E+ (F 又は G) +H+J) ×1.7		-

- A : 架設日数 (=W/Dw)
 B : 地組日数 (=G/Dg)
 C : 支承据付日数 (=N/Dn)
 D : 落橋防止装置取付日数 (=K/Dk K : 落橋防止装置組数)
 E : ペント設置・撤去日数 (=T/Dt)
 F : ケーブルクレーン設備据付・解体日数 (=dc)
 G : ケーブルエレクション設備据付・解体日数 (=de)
 H : ボルト締付け日数 (=Q/Dq) 及び現場溶接日数
 I : 小運搬日数
 J : 合成床版架設日数

(注) 1. 供用日数等は 1 パーティで各工種ごとに供用日数等を累加している。大規模工事・工期などから上表により難しい場合、2 パーティ、3 パーティと構成人員が増す場合などは、工程表から工種による供用日数等のラップ等を考慮して算出する。

- 作業種別が、移動式クレーン、移動式クレーンによるステージングで地組のある場合は、架設用クレーンの運転日数を A+B とする。
- 作業種別が、移動式クレーン、移動式クレーンによるステージングで架設用クレーン又は合成床版用クレーンが 80t 吊以上の場合は、運転日数に () 内の係数に乗じる。
- 鋼床版溶接に伴う機械設備及び工具は、別途計上する。
- 移動式クレーン、発動発電機は賃料とする。
- 発動発電機の燃料、油脂類については架設等諸雑費に含まれる。
- 移動式クレーンの運転日数及びその他各種機械類の供用日数等は少数第 1 位を四捨五入し、整数とする。
- 架設用クレーン等が架設工程上現場に拘束されることにより、供用日数が運転日数と著しく異なる場合は補正することが出来る。
- 高力ボルトを使用する場合は、締付けトルクを自動的に記録する必要がある場合は高力ボルト締付け自動記録計を計上するものとする。

訂正前

表 17.8 ラフテレーンクレーン機種選定表 (油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊)

ブーム長(m) 作業半径(m)	4.9		5.5		6.5		7.5		9.5		11.5	
	フックの地上高さ(m)	定格総荷重(t)										
1.0	5.6	4.9	6.4	4.9	7.4	4.9	8.5	4.9				
1.5	5.5	4.9	6.3	4.9	7.3	4.9	8.4	4.9	10.4	4.9	12.4	4.9
2.0	5.3	4.9	6.1	4.9	7.2	4.9	8.2	4.9	10.3	4.9	12.3	4.9
2.5	5.0	4.9	5.9	4.9	7.0	4.9	8.1	4.9	10.2	4.9	12.2	4.9
3.0	4.7	4.9	5.6	4.9	6.8	4.9	7.9	4.9	10.0	4.9	12.1	4.9
3.5	4.2	4.9	5.3	4.9	6.5	4.9	7.7	4.9	9.8	4.9	12.0	4.9
4.0			4.8	4.9	6.1	4.9	7.4	4.9	9.6	4.9	11.8	4.9
4.5									9.4	4.8	11.6	4.8
5.0									9.1	4.7	11.4	4.6
5.5									8.8	4.2	11.1	4.1
6.0									8.4	3.8	10.8	3.7
7.0								7.4	3.1	10.1	3.1	
8.0										9.1	1.8	
9.0										8.0	1.5	
10.0												
12.0												
14.0												
16.0												
18.0												
20.0												

訂正後

表 17.8 ラフテレーンクレーン機種選定表 (油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊)

ブーム長(m) 作業半径(m)	4.9		5.5		6.5		7.5		9.5		11.5	
	フックの地上高さ(m)	定格総荷重(t)										
1.0	5.1	4.9	6.4	4.9	7.4	4.9	8.4	4.9				
1.5	4.9	4.9	6.3	4.9	7.3	4.9	8.4	4.9	10.4	4.9	12.4	4.9
2.0	4.7	4.9	6.1	4.9	7.2	4.9	8.2	4.9	10.3	4.9	12.3	4.9
2.5	4.5	4.9	5.9	4.9	7.0	4.9	8.1	4.9	10.2	4.9	12.2	4.9
3.0	4.1	4.9	5.6	4.9	6.8	4.9	7.9	4.9	10.0	4.9	12.1	4.9
3.5	3.7	4.9	5.3	4.9	6.5	4.9	7.6	4.9	9.8	4.9	12.0	4.9
4.0			4.8	4.9	6.1	4.9	7.4	4.9	9.6	4.9	11.8	4.9
4.5									9.4	4.8	11.6	4.8
5.0									9.1	4.7	11.4	4.6
5.5									8.8	4.2	11.1	4.1
6.0									8.4	3.8	10.8	3.7
7.0								7.4	3.1	10.1	3.1	
8.0										9.1	1.8	
9.0										8.0	1.5	
10.0												
12.0												
14.0												
16.0												
18.0												
20.0												

ブーム長(m) 作業半径(m)	13.5		15.5		17.5		19.5		21.5		23.5	
	フックの地上高さ(m)	定格総荷重(t)										
1.0												
1.5	14.2	4.3										
2.0	14.4	4.9	16.4	4.9								
2.5	14.3	4.9	16.3	4.8	18.3	4.7	20.4	4.6				
3.0	14.2	4.9	16.2	4.8	18.3	4.7	20.3	4.6	22.5	2.5		
3.5	14.1	4.9	16.1	4.8	18.2	4.7	20.2	4.5	22.2	4.0	24.2	3.3
4.0	13.9	4.9	16.0	4.8	18.1	4.7	20.1	4.6	22.1	4.0	24.2	3.3
4.5	13.7	4.8	15.9	4.8	17.9	4.6	20.0	4.3	22.0	3.8	24.1	3.2
5.0	13.6	4.6	15.7	4.5	17.8	4.3	19.9	3.9	21.9	3.6	24.0	3.2
5.5	13.3	4.1	15.5	4.0	17.6	3.9	19.7	3.6	21.8	3.4	23.9	3.2
6.0	13.1	3.7	15.3	3.6	17.5	3.5	19.6	3.3	21.7	3.1	23.7	3.0
7.0	12.6	3.0	14.8	3.0	17.1	3.0	19.2	2.8	21.3	2.7	23.4	2.5
8.0	11.9	2.5	14.3	2.5	16.6	2.5	18.8	2.4	21.0	2.3	23.1	2.2
9.0	11.1	2.0	13.6	2.1	16.0	2.2	18.3	2.1	20.5	2.1	22.7	2.0
10.0	10.1	1.7	12.9	1.8	15.4	1.8	17.8	1.9	20.1	1.8	22.3	1.7
12.0			10.6	1.1	13.8	1.4	16.4	1.4	18.9	1.4	21.2	1.4
14.0					11.5	1.0	14.6	1.0	17.3	1.1	19.9	1.1
16.0								0.6	15.4	0.8	18.2	0.9
18.0									12.8	0.6	16.1	0.7
20.0										0.4		

ブーム長(m) 作業半径(m)	13.5		15.5		17.5		19.5		21.5		23.5	
	フックの地上高さ(m)	定格総荷重(t)										
1.0												
1.5	14.2	4.3										
2.0	14.4	4.9	16.4	4.9								
2.5	14.3	4.9	16.3	4.8	18.3	4.7	20.4	4.6				
3.0	14.2	4.9	16.2	4.8	18.3	4.7	20.3	4.6	22.5	2.5		
3.5	14.0	4.9	16.1	4.8	18.2	4.7	20.2	4.5	22.3	4.0	24.3	3.3
4.0	13.9	4.9	16.0	4.8	18.0	4.7	20.1	4.6	22.2	4.0	24.2	3.3
4.5	13.7	4.8	15.8	4.8	17.9	4.6	20.0	4.3	22.1	3.8	24.1	3.2
5.0	13.5	4.6	15.7	4.5	17.8	4.3	19.9	3.9	22.0	3.6	24.0	3.2
5.5	13.3	4.1	15.5	4.0	17.6	3.9	19.7	3.6	21.8	3.4	23.9	3.2
6.0	13.1	3.7	15.3	3.6	17.4	3.5	19.6	3.3	21.7	3.1	23.8	3.0
7.0	12.6	3.0	14.8	3.0	17.0	3.0	19.2	2.8	21.4	2.7	23.5	2.5
8.0	11.9	2.5	14.3	2.5	16.6	2.5	18.8	2.4	21.0	2.3	23.1	2.2
9.0	11.1	2.0	13.6	2.1	16.0	2.2	18.3	2.1	20.6	2.1	22.7	2.0
10.0	10.1	1.7	12.9	1.8	15.4	1.8	17.8	1.9	20.1	1.8	22.3	1.7
12.0					10.7	1.1	13.7	1.4	16.4	1.4	18.9	1.4
14.0							11.5	1.0	14.6	1.0	17.4	1.1
16.0								0.6	12.2	0.6	15.4	0.8
18.0									12.8	0.6	16.1	0.7
20.0										0.4		